

あゆみ ayumi

vol.97



ごあいさつ

新型コロナウイルスの影響で、あゆみえんとしても外出や家族面会の制限でご利用者とご家族へご不便をおかけしております。

さて、8月7日はあゆみえん移転記念日ということで納涼祭を開催の予定でしたが、新型コロナウイルスの影響と蔓延防止の観点からあゆみえんでの納涼祭は中止とさせていただきます。

ただ、納涼祭という大きな行事を中止にするだけでなく、感染症対策をしたうえで何ができるかをあゆみえん内で検討した結果、8月7日移転記念日にあゆみえん内にある新町の里というスペースを利用し、規模縮小ではありますが盆踊りや射的、輪投げ、飲食の模擬店を用意した夏祭りを実施しました。感染予防の観点から、複数のフロアで利用者が接しないよう1フロア毎の誘導と終了後には換気とアルコールによる消毒を実施し感染防止に努めながら行いました。

短い時間ではありましたが、季節の催しとしてご利用者には夏祭りを楽しんでいただけたと考えております。

1日でも早い新型コロナウイルスの終息を願うとともに、今後もみなさまに必要とされる施設を目指していきます。

介護5課 課長 阿部裕樹

法人理念

「働き易い職場を創り、快適なサービスを提供する。」

あゆみ保育園だより

季節も移り変わり涼しげな虫の声も聞こえるようになりました。長かった梅雨が明け8月に入ると暑い日が続き保育園では毎日のように水遊びを楽しむことが出来ました。園庭で水遊びの準備が始まると子どもたちはワクワク。「早く入りたい」と大喜ぶ姿が見られました。

4月から幼児クラスが出来、活動の幅が広がりました。子どもたちの「楽しい!」という気持ちを大切にこれからも保育園では様々な活動を行い、今後も子どもたちのキラキラした笑顔が沢山見られるよういろいろな経験をさせてあげたいと思っています。 あゆみ保育園 園長 濱中美穂



デイサービスセンター

あゆみえんです!



いよいよ今年も残すところ3カ月。青梅の空も澄み渡り、風も秋もさわやかな季節となりました。秋の代名詞でいうと「スポーツの秋」や「食欲の秋」など、秋は行事や風物詩がたくさん関係している季節でもありますね。

今年のデイサービスセンターではコロナ予防対策に細心の注意を払い、行事規模は控えめでありますが、ささやかに「ミニ運動会」を開催いたしました。今年は例年になく運動不足になりがちなコロナ自粛の毎日ですが、この日ばかりはみなさまの元気で活発な姿がとても印象的でした。

全員でハチマキを締め、紅組と白組に分かれての「足踏みバトンリレー」は下半身の筋力維持と日頃のストレス発散に最適だったのではないのでしょうか? また他には、パン食い競争ならぬ、「お菓子つかみ取り競争」では、みなさまと一緒に職員も競技に参加して、大笑いあり拍手喝采ありの大盛況の競技となりました。

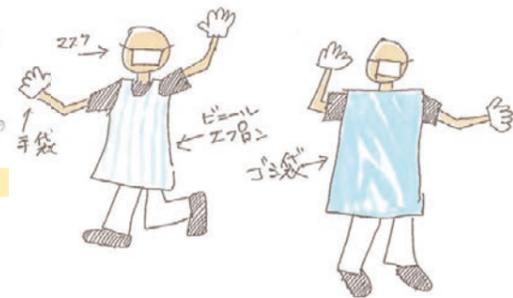
最後は一人ひとりにキラキラ輝く手作りのメダルを授与し、自粛中の小さなイベントではありますが、みなさまの協力もあり大成功のうちに終わることが出来ました。

これからもまた、心から楽しめるイベントが出来るようにデイサービスセンターでは、職員一同知恵を出し合ってみなさまをおまちしています。



介護1課 金子知雄

訪問看護でコロナ対策 こんな事しています



- ◎4月から訪問看護事務所があゆみえん施設2階へ移動したので施設内スタッフと訪問スタッフとの間で雑菌やウイルスをやりとりしないように普段通る道を分けて共同で使う場所を減少しています。
 - ◎自分たちがコロナにかからない様に3密を避け手洗い、うがい、マスク、出勤前に体温を測ってから出勤。体調がすぐれない時には休む。また、ご利用者のみなさまにも協力していただくため、訪問前に体温を測り、発熱時には電話連絡をいただき時間調整や振替え、訪問時の予防準備が出来るようにお便りを出しました。
 - ◎入浴のお手伝い・オムツ交換など身体に触れるケアの際はビニールエプロン・使い捨て手袋を着用し、ケア前後には手洗いをを行いウイルスを持ち運ばないように注意しています。
- しかし緊急時や備品不足でどうしてもエプロンが手に入らない場合には、ゴミ袋で代用するように工夫しています。少し不格好な姿ですね。

今後コロナの第2波・第3波が来ても皆さまと協力し感染予防につとめていきたいと思っています。

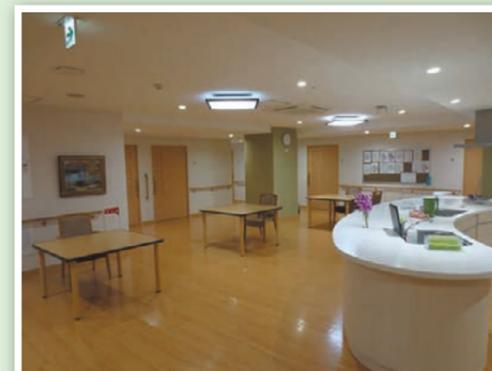
記事・イラスト 在宅課 小川陽子

ショートステイ

夏も終わり秋も深まる頃ですがいかがお過ごしでしょうか。

今回はみなさまにショートステイで利用する居室の紹介を致します。

居室にはエアコン・キャビネット・ベッド・洗面台・椅子が設置しております。お泊りにいらっしゃる際はお荷物を使い易いように設置し、お身体の状態に合わせベッドの高さや向き、キャビネットなどのレイアウトも変えさせていただきます。また、食事の時間の調整や起こしてほしい時間の要望などにもお応えしておりますのでご自宅での生活リズムを保てる介助を行っております。



カラオケなどのレクリエーションを行うテレビやソファの設置しているリビングは写真には写っていませんが、広い空間を上手く使いソーシャルディスタンスを心がけております。季節の変わり目ですのでみなさまお身体ご自愛ください。

介護2課 係長 原純一

おしえて! EPA!

今回はEPA3期生のフィカさんにインタビューしました。

佐 : インドネシアと文化の違いがあると思いますが、日本には慣れてきましたか?

フィ : だいぶ慣れてきました。はじめはお金の支払い方、電車の乗り方、何から何まで覚えることが大変でした。

佐 : 言葉、文化の違いで本当、良く頑張っていると感心します。

では、次にインドネシアの良いところ、日本の良いところをご自分の感想で構いませんから教えてください。

フィ : まずインドネシアは物価が安く、食材やアパートなどの家賃まで日本に比べてとても安いです。あとは日本と比べ一年中暑いですが、湿度が日本より低いため、過ごしやすいです。だから、日本の好きなところはその逆の夏以外の春、秋、冬です。初めて雪を見たときは感動しました。

佐 : 物価が安いのは良いですね。海外旅行先としてもバリなど人気ですよ。夏に関しては、確かに日本は湿度が高くて汗びっしょりですからね。最後になりますが、今世界中で新型コロナウイルスが猛威を振っています、インドネシア



では感染症に対して何か日本と違った対策などありますか?

フィ : ほとんど日本と同じでマスクに手洗い、アルコール消毒もあります。マスクは布のものや様々な形があることが特徴ですかね。

佐 : さほど変わらないんですね。これはコロナ終息を願って聞きますが、新型コロナウイルスの猛威が終息したら、何をしたいですか?

フィ : 花が好きなので、昭和記念公園のような大きな公園でチューリップや桜など、色々な花が見たいです。

佐 : とても素敵なことですね。この困難を何とか乗り切って、美しい花が見れることを願っています。

フィカさんは今年度、介護福祉士国家試験を受験します。仕事に勉強に大変ですが、ぜひとも合格して今後は介護の“プロ”として専門性を発揮してもらいたいです。

聞き手：介護3課 佐々木雄一

敬老行事食紹介

毎年9月の第3月曜日は「敬老の日」です。今年は9月21日でした。その日のお昼の献立は「赤飯・刺身盛り合わせ・てんぷら盛り合わせ・煮物・茶わん蒸し・花麩と三つ葉のお吸い物・フルーツゼリー」ととても豪華です! みなさん、嬉しそうにそれぞれの料理を堪能していました。

「敬老の日」は1947年に兵庫県のとある村で行われた敬老行事が全国に広まったことが始めとされています。そして現在は「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」ことを趣旨として様々な形で行事が催されています。いつもありがとうございます。いつまでもお元気で長生きしてくださいね。

総務課 高橋摩耶



□ あゆみえんインフォメーション □

詳しいお問い合わせは、あゆみえん、相談課まで
電話 **0428-30-5550**

あゆみ VOL.97

発行 社会福祉法人 徳心会
特別養護老人ホーム あゆみえん 広報委員会
〒198-0024 青梅市新町9丁目2153番地3
TEL.0428-30-5550 FAX.0428-30-5570

発行人 園長 五島泰嗣
編集人 広報委員長 阿部裕樹
発行日 令和2年 10月20日
E-mail ayumien@tokushinkai.jp
HP https://tokushinkai.jp/



※写真につきましては、ご利用者およびご家族の了解を得て掲載しております。

テレビで青梅、奥多摩エリアの話をよく見るようになりました。

都外への旅行が厳しい今こそ東京の奥座敷の出番かもしれません。

青梅マラソンも中止が決まってしまいましたが、紅葉は必ずやってきます。

今この季節なら御岳山の宿坊へ一泊。夜景と紅葉を一度に楽しむコースはいかがでしょう。

実はムササビのいる山でもありますので、かわいい出会いがあるかもしれませんね。

文章・イラスト 介護4課 久保田萌奈

